

Architectural and Spatial Works

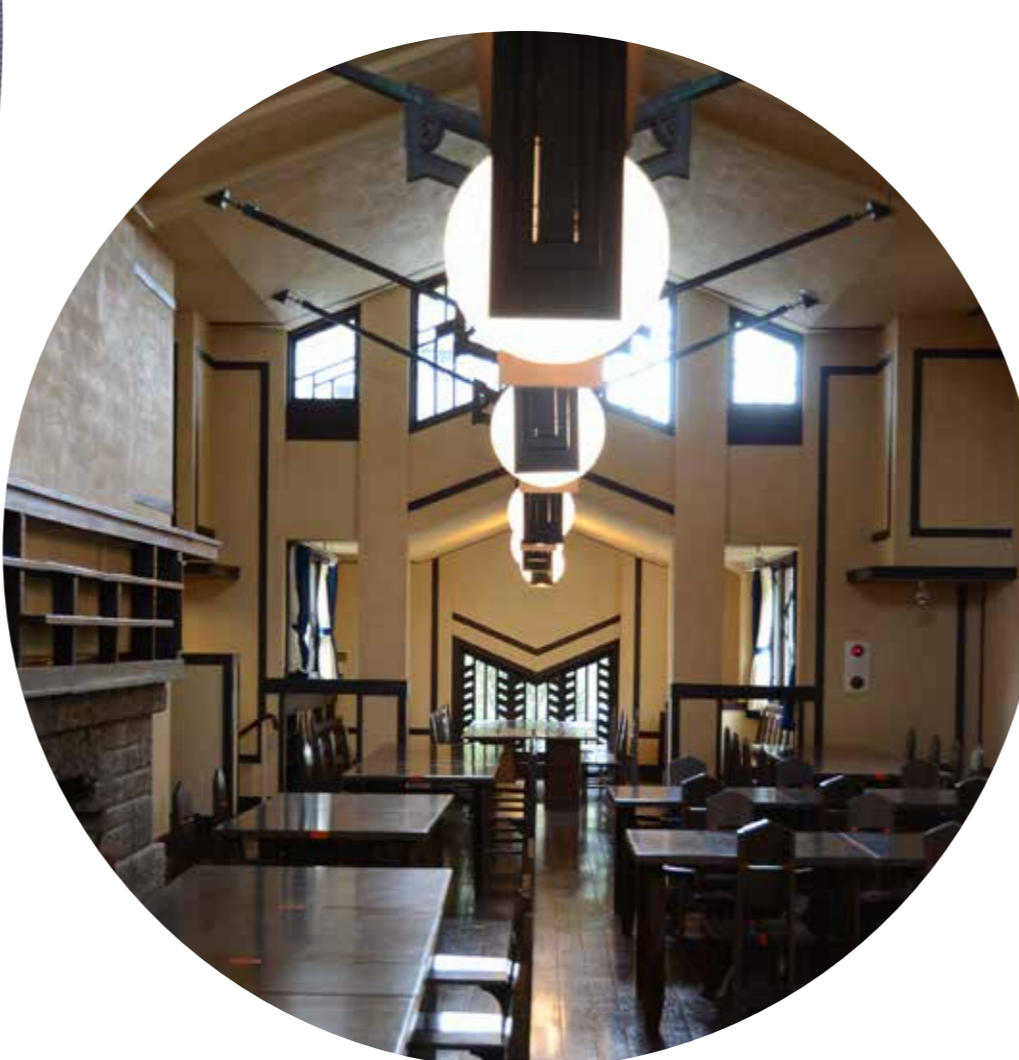
Designed for Children



子どものための 建築と空間展

こんなところで
学びたかった

こんなところで
遊びたい



子どもたちが輝ける学校、幼稚園、遊び場の名作を、建築模型、図面、写真などで紹介する展覧会

2019年1月12日(土)～3月24日(日)

休館日：水曜日 開館時間：午前10時より午後6時まで(ご入館は午後5時30分まで)

入館料 一般：800円、65歳以上：700円、大学生：600円、中・高校生：400円 小学生以下無料
20名以上の団体は100円割引。障がい者手帳をご提示の方、および付添者1名まで無料でご入館いただけます。
一部の作品について展示替えを行います。2月14日以降にご入場の際は、半券ご提示で100円割引となります。

主催 パナソニック 汐留ミュージアム、朝日新聞社 特別協力 クラレファスニング株式会社

後援 文部科学省、一般社団法人日本建築学会、公益社団法人日本建築家協会、一般社団法人文教施設協会、港区教育委員会

会場構成 ヌーブ

講演会 展覧会記念対談「子どものための建築、子どもの生きる空間、子どもが暮らす学校」
1月26日(土) 午後2時～午後3時30分
出演：富田玲子氏(象設計集団)、長澤悟氏(本展監修者、東洋大学名誉教授、教育環境研究所所長)
※詳細はHPをご覧ください。

展覧会会場 パナソニック 汐留ミュージアム(東京・新橋)
〒105-8301 東京都港区東新橋1-5-1 パナソニック東京汐留ビル4階
お問い合わせ/ハローダイヤル 03-5777-8600

交通のご案内 JR「新橋」駅より徒歩約8分、
東京メトロ銀座線・都営浅草線・ゆりかもめ「新橋」駅より徒歩約6分、
都営大江戸線「汐留」駅より徒歩約5分

公式HP <http://panasonic.co.jp/es/museum/>

[写真キャプション 右上から時計回りに]
宮代町立笠原小学校 1982年 象設計集団 撮影：北田英治/
ゆかり文化幼稚園 1967年 丹下健三 写真提供：ゆかり文化幼稚園/
フリードリヒ・フレーベル考案 第一恩物六球法(※注) 大正～昭和初期 お茶の水女子大学蔵/イサム・ノグチ モエレ沼公園
遊具広場 1982-1995年 写真提供：モエレ沼公園 撮影：並木博夫/
慶應義塾幼稚舎理科室内観 1937年 谷口吉郎 写真提供：慶應義塾福澤研究センター 撮影：渡辺義雄/
自由学園明日館食堂 1921年 フランク・ロイド・ライト+遠藤新 写真提供：自由学園明日館/東松島市立宮野森小学校中庭 2017年
盛総合設計+シーラカンスK&H 撮影：浅川敏/阿久根めぐみこども園 2013年 日比野設計+幼児の城/成田亨《タンクボール》1970年代 青森県立美術館蔵 ©Eternal Universe/東松島市立宮野森小学校 2017年 盛総合設計+シーラカンスK&H 撮影：浅川敏

Shiodome Museum | ROUAULT GALLERY

パナソニック 汐留ミュージアム